

スイーツ男子 活躍しています その2 リハビリ事業部

4月に1回目を行ったスイーツ男子。第2回のお菓子作りを11月にデイサービスセンターはるかぜで実施しました。今回5名の利用者さんと一緒に作ったのは『芋栗きんとん』。

サツマイモが大きく、包丁をいれたり、ふかした芋をつぶしたりはとても大変でした。ですがそこは男性の力。選手交代をしながらしっかりとつぶしていただきました。

男性ならではの少し大きめの芋栗きんとんが出来上がり、皆で試食。女性陣からの「ありがとう」「美味しい」という言葉に、男性陣のはにかみ笑顔はとても素敵でした。



はい!
できあがり〜



ん〜!
美味しい!



今回、女性陣からも「私も何か作りたい。」という声をいただきました。来年はサツマイモを植え、育てて⇒収穫⇒おやつ作りという計画も立てていきたいと思えます。

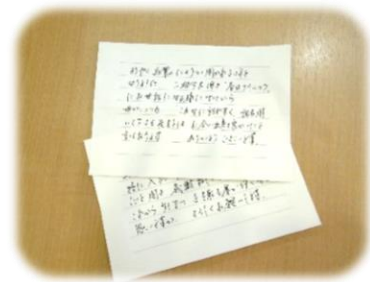
今後も利用者さんの声から生まれる活動を楽しんで取り組んでいきたいと思えます。

今年1年を振り返って ~ ご家族からのお手紙 ~

今年も残すところ1ヶ月とちょっと。ネットワークも今年最後の12月号、ということで、利用者さんと「今年1年の振り返り」について話しをしたところ、ご家族からお手紙をいただきました。

ご紹介を頂き“春日クリニック”にお世話になるようになってから母がいつも「こんなに話しやすく、話を聞いてくださる先生とお会いできて良かった」と言っております。ありがとうございます。

“はるかぜ”のスタッフの方々も休む暇もなく、こまめにお世話してくださり、特に入浴の際には母が申し訳ないくらいだと聞き感謝致しております。これから少しずつ手を取ることが多くなると思えますが宜しくお願いします。



お手紙をくださった泉さん、ありがとうございました。

「はるかぜさんにお世話になって本当によかった」と言っていただけのデイサービスであり続けるため、これからも職員一同、利用者の皆さんと一緒に新しいことにもたくさんチャレンジしていきたいと思えます。

